

150th Anniversary of Diplomatic Relations Peru – Japan

180th Tenri Gallery Exhibition

Ceramics of the Andes: A Journey to the North of Peru through Its Potteries



150周年
1853—2023
日本・ペルー
外交関係樹立

日本・ペルー外交関係樹立一五〇周年記念
天理ギャラリー第一八〇回展

アンデスの器

— 器で旅する北ペルー —



鐘形注口壺 (ジャガーとサポテン)
クビスニケ



把手付き単注口壺 (シカン神)
ランバイエケ (シカン) 文化



鐘形注口壺
(顔の人物と魚人間の戦い)
モチェ文化



象形壺 (カボチャ)
チムー文化



笛吹ボトル (双胴)
ガジナン文化

2023 9/9 SAT - 12/2 SAT

【会場】天理ギャラリー

【開館時間】9:30~17:30 (入館は17:00まで)

【休館日】毎週日曜日 ※但し10月8日と10月15日は開館

【入場料】600円 (高校生以下無料)

※障がい者とその介護者1名は無料。

受付で障がい者手帳等またはミライロIDをご提示ください。

【主催】天理大学附属天理参考館

【後援】ペルー大使館、外務省、古代アメリカ学会、
専修大学国際コミュニケーション学部

【特別協力】国立民族学博物館

※「令和2年度・3年度国立民族学博物館公募型メディア展示」事業の支援による。

スマホ de ガイド —スマートフォン活用型展示ガイド—

今回のギャラリー展では、展示内容をよりわかりやすく楽しんでいただくために、素敵なガイドをご用意しました。

ペルー生まれの旅するアルパカの「パカ」。銀座の古物商の次男で古美術への造形が深い「つぐじ」。

展示資料に設置している二次元バーコードを、ご自身のスマートフォンで読み取っていただくと、このコンビの可愛らしいイラストと軽妙な会話による楽しい展示ガイドがご覧いただけます。



● パカ ● つぐじ ●
©芝崎みゆき

天理ギャラリー

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9 東京天理ビル9階
TEL 03-3292-7025
<http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>
<https://www.sankokan.jp/> (天理参考館ウェブサイト)

アンデスのツボ

— 器で旅する北ペルー —

現在のペルーを中心とする中央アンデス地帯では、紀元前3000年頃からインカ帝国がスペインに征服される16世紀まで、様々な古代文化が栄えては衰退しました。土器が登場するのは紀元前1800年頃と比較的遅かったにもかかわらず、各地で多種多様な土器が作られました。そして19世紀後半以降、欧米諸国の博物館や美術館がそれらの考古学的価値を高く評価したことで^{かんさく}贋作が作られるようになり、1950年代にコレクター達が造形美術として価値づけたことで贋作づくりはさらに盛んになりました。

本展では、ペルー北部地域を対象として古代アンデス造形美術の代表格である土器資料の真作と贋作を展示することで、当時の世界観に触れていただき、それらが現代ペルー社会において古代とは異なる脈絡で再生産されている様子を紹介します。

これらに加えて、「令和2年度・3年度国立民族学博物館公募型メディア展示」事業の支援により、タブレット端末およびVRゴーグルで笛吹ボトルの内部構造を閲覧する体験型のメディアコンテンツを提供します。さらに各コーナーに設置したポイントで、二次元バーコードと紐づけしたオリジナル漫画による展示ガイドを、来場者ご自身のスマートフォンあるいはタブレット端末で閲覧していただき、専門的な内容を分かりやすく解説する工夫を試みています。

日本とペルーが国交を樹立して150周年にあたる記念の年に、当ギャラリーでは34年ぶりにアンデスに関するテーマ展を開催します。インカ帝国のイメージが先行する中央アンデス地帯ですが、本展を通じて多様な文化の存在と現代ペルー社会に生きる人々の逞しさを感じていただければ幸いです。



交通アクセス

JR・東京メトロ神田駅

西へ約500m

東京メトロ新御茶ノ水駅

南へ約600m

東京メトロ淡路町駅・
都営地下鉄小川町駅

南西へ約500m



関連イベント

◆記念講演会

10月7日(土) 坂井正人氏(山形大学教授)

「ナスカの地上絵の調査と解説：リモートセンシングと人工知能」

10月14日(土) 關 雄二氏(国立民族学博物館名誉教授)

「アンデス文明の遺産を活かす - 盗掘を回避するための地域社会との共創」

時間：13:30~15:00

会場：専修大学神田キャンパス

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

水道橋駅西口より徒歩7分、九段下駅出口5より徒歩1分、神保町駅出口A2より徒歩3分

参加費：無料

定員：200名/当日先着順

◆天理参考館学芸員による展示解説およびVRゴーグル体験イベント

9月9日(土)、10月8日(日)、10月15日(日)

午前・午後各1回(10:00~12:00/13:30~15:30)

要入場券



※関連イベントの詳細については天理参考館ウェブサイトでご確認ください。